

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成

～ みんなにとって、居心地のよい学校、笑顔あふれる学校、自慢したくなる学校にしよう！ ～



チームワーク
フットワーク
ネットワーク

旭っ子

旭小学校だより

令和5年11月9日

文責 校長 木村 嘉身

TEL 0942-83-2806

<https://www.education.saga.jp/hp/asahi-tosu-e/>



「なくそういじめ」こども会議

9月14日(木)、鳥栖市立小中学校12校の代表の子ども達が中学校区ごとに集まり、「なくそういじめ」こども会議(リモート会議)が行われました。今年度は、基里中学校をホスト校として、鳥栖中学校区、田代中学校区、鳥栖西中学校区、及び、鳥栖市教育委員会の5会場で「Google Meet」を用いて行われました。完全リモートではなく、旭小学校と麓小学校は、鳥栖西中学校に集まりました。

「なくそういじめ」こども会議は、いじめを含む人権問題に関する日頃の取組を発表し合ったり、いじめ問題について協議・意見交換したりすることを通して、「いじめを絶対に許さない」という心や人権意識を育み、この会議で学んだことを各学校に持ち帰ることで、児童会・生徒会の今後の取組に生かすことを目的として、毎年行われております。

旭小学校からは、運営委員会の6年生の白水杏さん、筑紫路朗さん、松本菜波さんが出席し、いじめを無くすためにどうしたらよいか、鳥栖西中学校と麓小学校の代表の子ども達と活発な意見交換をすることができました。

会議の最後には、各会場での会議結果が取りまとめられ、令和5年度「鳥栖市いじめのない学校づくりこども宣言」が作成されました。この宣言につきましては、本紙裏面に掲載しております。



リモート会議の様子

意見をまとめている様子

リコーダー講習会【3年】

10月4日(水)、3年生の子どもたちを対象に、「リコーダー講習会」が行われました。リコーダーに関心をもってもらうと、毎年、「東京リコーダー協会」から講師に来ていただいております。今回は、全日本リコーダーコンテスト金賞を受賞された増永奏先生にお越しいただき、リコーダーを演奏するときの指づかいやタンギングの仕方、息づかい、リコーダーの種類などについて話していただきました。



増永先生による演奏

増永先生には、アルトリコーダーによる「ドライフラワー」の演奏やテナーリコーダーによる「ひまわりの約束」(ドラえもん)の演奏、バスリコーダーによる「ゲゲゲの鬼太郎」の演奏をしてもらいました。

また、子ども達が日頃練習しているソプラノリコーダーで、「千本桜」を演奏してもらい、さらにリコーダーを身近に感じる事ができたようでした。

子ども達は、知っている曲が演奏されると、自然に口ずさんだり、手拍子をしたりして、リコーダーによる幅広い演奏を楽しんでいました。また、2本のリコーダーを使っての一人合奏には、驚いた表情でした。

最後に、増永先生から、「これからも、リコーダーをいっぱい楽しんでください」と、メッセージをいただきました。リコーダー教室が終わった後も、子ども達は様々なリコーダーに関心を持ち、次々に質問をしていました。



演奏を聴く子ども達

アスパラガス見学【3年】

10月2日(月)、3日(火)、3年生の子ども達は、総合的な学習の時間、学校近くのビニルハウスでアスパラガスを育てている畑の見学に行きました。3年生の子ども達は、「旭っ子キラキラたんけんたい」という単元で、鳥栖の自慢や特色を探して、分かったことをみんなに知らせようという学習に取り組んでおり、その一つとして生産量が多いアスパラガスについて現地で調べることができました。

畑の持ち主である増田さんには、ビニルハウスの中で、アスパラガスの葉や茎、実、花を見せてもらい、土づくりや水やり、温度管理、育てるための工夫や課題、育てる喜びなどについて説明してもらいました。また、アスパラガスは茎の部分を食べることやアスパラガスをビニルハウスで栽培し始めたのは全国で鳥栖が初めてだったことなどを聞き、驚いていました。子ども達からのたくさんの質問にも丁寧に答えていただき、聞いたことはワークシートにメモすることができていました。

増田さん、ご多用の中、子ども達の学習のために見学を受け入れていただき、ありがとうございました。



アスパラガスが育つ様子を見学する子ども達